

島根大学で映画「第九条」を見よう！



もし、憲法改正国民投票になったら・・・

自信を持って投票できますか？

あなたは誰に近い？

無作為に集められた

12

人の若者

2018

7月21日(土)

14時開場／14時半上映開始
島根大学学生会館3階大集会室
主催 ポリレンジャー＆ななむすび

入場無料！

ただし、定員 100 名

学生のみ予約できます！

yoyaku.poli@gmail.com→

【氏名／人数／学年】を送信ください。



- Story -

20XX 年、時の政府は日本国憲法第九条の改正の検討に入った。

国民の意思を聞くため、諮問委員会を様々な職種の 20 代の若者 12 人のメンバーで作った。

弁護士で九条破棄派の秋葉(南圭介)、国際ボランティア NPO 法人で海外での活動から九条維持派の五井(タモト清嵐)、防衛大学生で九条破棄派の木部(馬場良馬)、ニートで人の意見に流される岩間(聡太郎)等、

それぞれの立場で第九条の議論を重ねて行く。

最初は議論する事に疑問視するメンバーであったが、日本国憲法成立の歴史を知り、少しずつ議論を重ねて行き、それぞれが日本の未来を真剣に考え、自分の想いを吐露して行く。

果たして、激しい意見の格闘の末、彼らの出した結論は？日本の運命はどうなるのか？



メッセージ

こんにちは、主催のポリレンジャー&ななむすびです。

もしかしたら、憲法改正の国民投票があるかもしれない。
そうなったとき、自分は自信を持って投票することができるのか？
そして、自信を持って投票できる人はどのくらいいるのだろうか？

多くの人が、納得感を持って投票できるようにするために、
「中立の立場で何かしたい!」「憲法についていろいろと学びたい!」
という思いを持ったななむすびとポリレンジャーが出会い、
「憲法プラットフォームプロジェクト(仮)」が始まりました。

この映画上映会を皮切りに、「みんながそれぞれに納得感のある投票をするために」
今年度は模擬投票などの様々な活動を行っていく予定です。
興味がある人はぜひ一緒にやりましょう!

ポリレンジャー

「若者の手で政治をよくしたい」というスローガンのもと、「若者(特に大学生)」と「政治」を近づけることを目的に、2009 年から様々な活動をしている島大生の団体です。ポリレンジャーは、ポリティクス(政治)とレンジャー(戦隊)を組み合わせた造語です。

ななむすび

「私たちが生活する上で切り離せないはずの政治が、なんだかすごく遠い。そして、日常の中で政治に関する気軽な対話の場がすごく少ないのをなんとかしたい」という問題意識を持った30代女子二人組。ななむすびの「なな」は、「7世代先の未来を考えて物事を決める」というネイティブアメリカンの考えに由来しています。

問合せ先 ポリレンジャー yoyaku.poli@gmail.com(担当 梶谷)

